



グリーンリーフ 株式会社 GREEN LEAF



グリーンリーフ(株)社屋

- 本社所在地：群馬県利根郡昭和村赤城原845-13
- 事業概要：農業、食品加工（こんにゃく、漬物、冷凍野菜、ミールキット、惣菜）、売電、人材派遣、機械開発、託児所経営
- 常時使用する従業員：211名
(グループ全体・2026年2月時点)
- 現在の売上高：32.1億円
(グループ全体・2026年2月期)
- 法人番号：2070001023388
- Web：<https://www.akn.jp>

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
澤浦彰治

世の中の「食の課題」と「顧客の“不”」を農業と食品加工流通で解消する

グリーンリーフ(株)は、有機農業を中心において、世の中が抱えている「食」の課題と顧客の「不」の解消をするために、栽培・加工・流通までの一貫体制と農家への人材派遣や売電、社内託児所経営を強みに、付加価値の高い食品づくりに取り組んでまいりました。大根、有機こんにゃく芋、有機小松菜、有機ホウレンソウ、白菜、ブロッコリーなどを、自社と関連会社、契約生産者で生産した作物を原料に有機こんにゃく、添加物を使わない漬物、有機冷凍野菜、惣菜、ミールキットなどに加工して供給しています。NB製品に加え、小売チェーンとのPB商品開発にも対応し品質・安全性・美味しさを追求してきました。

当社グループは、2036年に売上高100億円を達成することを宣言します。その後もさらなる成長をして、有機農産物栽培とその流通、加工のリーディング企業として新たな価値創造を進めてまいります。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2036年に100億円を達成し、さらにその後も成長をするために具体的に以下の目標を定め重点的に取り組んでいきます。

- ・未来を担う人材育成と最低賃金1500円を実現するスキルアップ
- ・100億円実現とその先の成長を支える積極的な投資
- ・顧客、世の中の困りごとを解決する新商品、新技術開発
- ・創客（商品、サービスを永続的に利用していただく顧客創造）
- ・M&Aで新たな仲間とのグループシナジーの創造

課題

- ・有機栽培と加工品質を支える技術者と作業員の育成
- ・省力化と生産能力向上のための設備投資と設備稼働の最適化
- ・商品開発（有機農産物、加工食品）、品質管理体制の強化
- ・評価制度、賃金制度のシステム化と社員の所得向上
- ・協力農家・関連会社との連携強化による安定調達体制の構築
- ・需要変動に応じた在庫・生産量調整の最適化
- ・次世代に承継するための組織づくり、盤石な資本政策

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

目標実現と課題解決に向け具体的な成長手段を以下に定めます。

- ・有機栽培と加工技術を強化し高品質な食品の供給
- ・自社ブランドとPB商品の商品開発を進め存在感を高める
- ・鮮度管理と衛生管理を高度化し信頼性を向上させる
- ・それらを実施する社員の採用と育成
- ・付加価値を上げ、生産性を上げるための設備投資
- ・ECと直販を活用し新商品を開発して新市場を獲得する
- ・グループ全体のトータルデザインの再構築
- ・海外農場とのアライアンス生産による、食の安定供給

実施体制

これらを実現し成長するために以下の体制を構築します。

- ・グリーンリーフ株式会社と各社の幹部で長期、年度方針を立て、それに基づいてグループ企業がその役割を果たす体制。
- ・次世代経営者となりうる若い世代に、経営や意思決定にかかわる経験を積ませる体制。
- ・働く場をより高度化し生産性を高め、人時生産額を高めるための技術開発、設備投資、開発部門の充実。
- ・海外農場とのアライアンスを組む人材育成と海外農場との情報交換。
- ・これらを実現するための資本の充実と、盤石な財務体質にする。

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

グリーンリーフ(株)の現在と未来

グリーンリーフ(株)は、農業生産から加工、販売、そして人材派遣などの生産者支援まで子会社3社とともにやっている農業法人です。

中核となっているグリーンリーフ(株)は農業生産（大根、ブロッコリー、玉ねぎ、有機ブルーベリーなど）を行い、それらを原料に有機こんにやく、添加物を使用しない漬物、有機冷凍野菜、ミールキット、惣菜の加工を行って全国のスーパーや生協、外食産業へ販売をしています。

(株)四季菜は、有機ホウレンソウ、有機コマツナ、有機チンゲン菜を周年生産して、全国の顧客に年間安定供給をしています。

バイオエナジー(株)は、再生可能エネルギーへの取り組みと、社内託児所経営、特定技能外国人の登録支援機関として自社だけでなく仲間の農家への人材サポート、機械開発など、農業の生産性を上げるための様々なサポート事業を行っています。

(株)倉島食品は、2025年6月にM&Aの手法を用いてグループに入ったこんにやく加工メーカーです。グリーンリーフのこんにやく工場との連携をして業務の効率化と新商品開発を行っています。

4社が持つ強みを生かして、地域農業の活性化と顧客の「食の安心」につながる取り組みをして100億円はもちろん、その後も成長し続ける企業連合体になる計画です。

